

令和4年度 第3回 エルシーブイ放送番組審議会

■開催日時 令和5年1月13日（金） 午1時30分～午後3時00分

■場 所 エルシーブイ株式会社 会議室

■出席者 委員総数 5名

出席委員	市川	純章	委員
	河西	滋子	委員
	井上	淳哉	委員
	菊池	大介	委員
	赤沼	喜市	委員

放送事業者側（8名）

深井	賀博	代表取締役社長
大野	弘信	専務取締役
八幡	聡	放送制作部長
佐野	銀次郎	放送制作部 制作課長
吉田	和晃	放送制作部 FM制作課長
早川	達朗	放送制作部 編成課長
早出	伸哉	放送制作部 編成課
内藤	由里子	放送制作部 事務局

■議 事

1. 審議事項

【審議番組】 地域密着情報番組 L の魂”えるたま”

<委員からの主な意見>

□評価意見

- ・レイクウォーク各階の店と特徴を紹介しており、とても良い。
- ・文房具にしてもアクセサリにしても、今の若者が欲しているものが想像できた。
- ・企画意図と番組の雰囲気合致していた。気楽に楽しく観られた。
- ・出演者のトークによって、バラエティー色が出てテンポが良かった。
- ・映像が綺麗で距離感が良かった。カメラの切り替えも工夫されていた。
- ・画面に表示される紹介が見やすく、良い構成だった。
- ・地域の人が多く出演していることと、その表情と会話の印象が自然で良かった。
- ・スポーツコーナーが息抜きになった。
- ・東海大諏訪のバスケットボール部や岡谷工業のラグビー部は地域で応援しているスポーツなので、紹介を続けてほしい。
- ・東海大諏訪バスケット部の練習風景は普段観られない映像だったので興味深かった。
- ・インタビューで部員たちの姿を知ることができた。
- ・地元の色々な情報を出す事はエルシーブらしい。
- ・番組の更新間隔は丁度良い。
- ・これからも取材を積み重ねて良い番組を作ってもらいたい。

□指摘意見

- ・45分間見続けてもらうために、視聴者に期待をもたせるような工夫がほしい。
- ・新しい発見があるような取材になっていない。
- ・物を紹介しているだけという印象で、もう少し企画があっても良い。
- ・スポーツコーナーでトーンが変わり、違和感があった。スポーツもバラエティー寄りの伝え方になると、番組の切り口に統一されて観やすくなるのでは。
- ・出演者の一人だけがフェイスシールドをしていたので違和感があった。
- ・表面が傷んだフェイスシールドの反射が気になった。
- ・撮影機材や助手の映り込みが気になった。
- ・店の地理的な情報がほしい。「行ってみたい」に繋がるともっと良い。
- ・アーカイブを作って店の詳細を載せると良いのでは。
- ・取材先の SNS と連携してフォロワーを増やしてはどうか。
- ・食べ物以外も取材出来たら良い。
- ・部活動の紹介があっても良い。
- ・地域の芸術文化の向上に貢献できるものも入れてほしい。

その他

赤沼喜市委員へ委嘱状交付